

クラリスロマイシン

内服

分類	抗生物質
一般名	クラリスロマイシン (CAM)
効果・ 効能	・細菌を殺し、感染症を治す薬剤です。（とくにマイコプラズマという菌による気管支炎や肺炎などによく使います。）（マクロライド系抗生物質）
気をつ けてほ しい副 作用	・下痢をおこすことが時々あります。（軽いものは、薬が終われば元にもどります。）
ほかに 注意し てほし いこと	・散剤では、ジュース、スポーツドリンク、ヨーグルトなどの酸味のある飲み物に混ぜると、苦味が増えて飲みにくくなります。 ・テオフィリン製剤（気管支拡張薬、当院採用品：テオドール）と併用すると、その血中濃度があがるため、減量したり中止したりする必要のあることがあります。 ・クラリス、クラリシッドと同等品です。
メーカー	製造発売元：高田製薬（株）

●お薬のことで分からないことや心配なことがありましたら、医師や職員にお伝え下さい。

2015/01

塚田こども医院

☎025-544-7777